

片麻痺のための 軟性スプリントセミナー

ネオプレンで作る肩・肘・手・母指の 軟性スプリントの作り方

脳卒中片麻痺上肢にスプリントを用いるためのワークショップです。

ハサミと型紙だけで作る簡単な脳卒中片麻痺上肢のためのスプリントを作ってみませんか？

7.12日 13:00 ~ 16:30

講師

岡野 昭夫 先生

日本ハンドセラピー学会 監事 認定ハンドセラピスト
中部大学 生命健康科学部 作業療法学科 教授

会場

酒井医療株式会社 名古屋営業所

名古屋市中区千代田 2-6-12

参加費

6,000 円

募集

20 名

お申込フォーム

※筆記用具、メジャー、ハサミを各自ご持参ください。

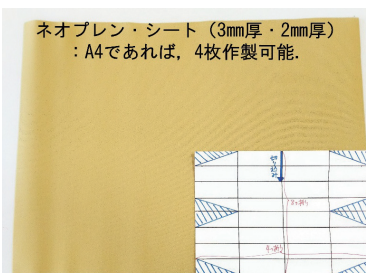


【岡野昭夫先生からひとこと】

脳卒中片麻痺上肢にスプリントを用いるためのワークショップです。

近年、近位筋の筋緊張の回復が比較的早く推移する割に、遠位筋の回復が良い事例がみられます。しかし、起居動作や日常動作の時に不安定な上肢をショルダーブレース等で固定してしまうと、装具装着中は手指の動きを活かせなくなり、ADL では学習性不使用方法を助長してしまう可能性が高まります。

そこで、肩から手指までを日常で使用しやすい位置にトータルにポジショニングできる簡便な軟性片麻痺上肢装具（AP Arm（エーピー・アーム）：Active Position Arm Support）の作製方法と導入におけるポイントをレクチャーします。



お問い合わせ

酒井医療株式会社 リハビリテーション推進G(担当:飯塚)

TEL:03-5227-5775 E-mail:splint@sakaimed.co.jp